

「黒い雨」訴訟

被爆者・住民の たたかいと連帯

# 政治を動かす

## すべての被爆者の救済を急げ



高裁での全面勝訴を報告し、上告断念を求める大平前衆院議員ら(15日、市役所前)

# 大平 喜信 のよし のぶ

前衆議院議員 (比例中国・名簿登載予定者)

## 日本共産党

広島への原爆投下直後に降った放射性物質を含んだ「黒い雨」により被爆したにもかかわらず、国の援護対象外とされた地域の86人が、広島県と広島市に被爆者手帳の交付などを求めた「黒い雨」訴訟で、広島高裁は7月4日、原告全面勝訴の判決を下しました。

最高裁への上告を検討していた政府も、ついに7月26日、上告を断念。被爆者と住民のたたかいが、国の政治を大きく動かしました。

### 不屈さの勝利 心から敬意

大平よしのぶ 前衆院議員・衆院中国ブロック比例予定候補のコメント

高裁判決は、黒い雨降雨地域が政府の線引きよりも広範囲であったと認め、内部被ばくの可能性にまで言及して、原告全員を被爆者と認めた画期的なものです。

私が初質問(2015年3月)で黒い雨問題を取り上げた際の「(宇田降雨域以外は)放射線被爆があったとは考えられない」という当時の塩崎厚労大臣の答弁を、こどごとく覆す内容です。それを今回、政府も認めざるを得なくなりました。

科学と世論の力、そして被爆者が人間としての尊厳と希望を取り戻すたたかい、原告・弁護団の不屈さの勝利です。心から敬意を表します。

ただちに全ての被爆者の救済を求めます。

#### おおひら・よしのぶ

【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。

東奔西走

大平前議員は7月、豪雨災害調査や中山間地キャラバン宣伝など中国地方を駆け巡りました。



【鳥取県】26日に雲南市で豪雨災害調査。



【鳥取県】25日、米子市などで宣伝やつどい。



【山口県】20日から2日間、中山間地キャラバン。



【岡山県】22日、倉敷市で総選挙勝利決起集会。



### 「政治と金」問題 SNSで発信

オンライン企画「問われる政治と金」が7月27日、大平ツイッターでライブ配信されました。「河井疑惑をただ



公式SNS スマホでチェック!

す会」の山本紀子さんと討論。山本さんは、政党助成金を買収の原資になったという問題で「しつこく追及し、自民党を追い詰めていきたい」と語りました。

制度解説

# 衆院 比例代表は「日本共産党」と

候補者名は無効です 政党名を書きます

大平喜信 前衆院議員 いきいきニュース

2021年8月8日 No.30

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所 日本共産党の大平よしのぶ前衆議院議員の活動と同党の見解を紹介します。